
君という名の翼

オオタクウヤ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

君という名の翼

【Nコード】

N4336D

【作者名】

オオタユウヤ

【あらすじ】

君という名の翼を失った僕はそのときどうするのか！

君は僕の翼だった

君と一緒にならどこまでも飛べる

君と二人ならどこまでも羽ばたいていける

そう思ってた

なのに

なぜ君は、僕を置いて一人でいってしまったの？

「翼がない鳥はもう飛べないんだよ」

「僕はもう飛べない…」

君という名の翼を失った僕にはもう空を飛ぶ権利はない

君は僕の全てだった。

君がいなければ、僕は死んでいるのと同じだ

「死のう」

僕は、
ある場所に向かっていた

高層ビルの屋上だ

僕が今やろうとしていることは全てを裏切る行為だ

家族も友達も……彼女をも裏切る行為だ

それでも僕は……

「…君に会いたい」

僕は屋上から下を見た

かなりの高さだ

「ここから……………地面に着くまでの間、僕は空を飛べるんだ」

そうだ、これが翼を失った僕が空を飛ぶ、唯一の方法だ

ビルの下から君が呼んでいるような気がした

「待っててね。今から僕もそっちに行くよ」

恐怖はなかった

あるのは君に会えるという、喜びだけだった

これで楽になれるんだ

「今、君に会いに行くよ」

僕は屋上から飛びおりた

君とこの年の夏

END

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4336d/>

君という名の翼

2010年10月15日22時51分発行